

られます。また、同じくキタカフを起点とする、主要道道稚内天塩線沿線においても、北海道に対して、無電柱化推進を働きかけていきます。

◆各種スポーツ団体の合宿誘致について

夏の野外種目や冬期合宿の誘致など、新たな展開を図り、合宿を通じて、交流人口の拡大を目指します。

◆移住・定住の推進について

ちよつと暮らし移住体験推進事業として、さらに2軒の旧教員住宅の活用など、体験の機会を一層拡大し、移住・定住の促進を図ります。

また、東京稚内会などのふるさと会を通じたPRや移住フェアなどの機会を通じて、利用者の増加につなげていきます。

◆「市制施行70年・開港70年記念事業」について

70年の節目の年の喜びを、市民の皆さんと分かち合うとともに、本市の歴史や先人の偉業を再認識し、さらなる飛躍・発展に向けた礎となることを祈念し、7月の記念式典を中心に、各種記念事業を開催します。

また、会津藩北方警備ゆかりの地 交流都市共同宣言10周年を記念して、利尻町、利尻富士町と合同で、福島県会津若松市との交流事業を実施します。

先人の功績と足跡に触れながら、その歴史を後世に引き継ぎ、相互交流を通じて親善を深めるため、会津若松市の子どもたちを招待するほか、会津藩北方警備に係る資料展や、市内学校における郷土史の特別授業を開催する予定です。

むすび

本市には、ごこのまちなもない可能性があります。でも、その可能性を可能性のままにせず、ひとつでも具体的なまちの発展につなげたい、強くそう感じています。一方で、私にとって、時間は有限であります。だからこそ今年、これまでも増して、慎重かつ大胆に市政運営に努めたい、その思いでいっぱいであり

ます。市民の皆様、並びに市議会議員の皆様におかれましては、なお一層、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。平成30年度の市政執行方針といたします。

一般行政報告

※内容は一部を要約しています。全文は市ホームページに掲載しています。

稚内空港の平成30年度全日空夏季ダイヤとFDAチャーター便について

昨年9月、羽田・千歳の定期便を運航していただいている全日空に対し、機材の大型化や、2便体制の期間延長、平成25年度から運航休止をしております、関西・中部便の再開などを要望しました。

それらを受けて、全日空から、羽田便は、6月1日から9月30日までの、1日2便体制の運航、千歳便については、通年で1日2便体制の運航と、機材の大型化は残念ながら見送られましたが、昨年同様の計画が示されました。

関西・中部便の運航再開については「さらに、需要を見守りたい」とのお話で、これまでより前向きだった印象を持ったところですので、平成30年度は経済界とも、より一層連携を深め、さらなる搭乗率の向上に努めたいと考えています。また、「ジェットルーム工

ふるさと納税の状況について

平成29年度も、平成28年度に引き続き、全国から多くの寄付が寄せられました。この場をお借りして、心から感謝を申し上げます。

1月末現在、寄付件数約8万9千件、寄付総額約15億4千万円と、件数・金額ともに、平成28年度実績を上回ったところであります。

いただいた寄付金は、返礼品などの経費を差し引いた額を、「てっぺん応援基金」の各分野に積み立てさせていただきます。分野別に積立金額を申し上げますと、「教育・少子化対策」に関する分野に約1億4千万円、「国内・国際交流」に関する分野に約8百万円、「福祉・医療」に関する分野に約6千9百万円、「環境・エネルギー」に関する分野に約3千万円、「地域産業の振興」に関する分野に約7千5百万円、「文化・スポーツの振興」に関する分野に約1千4百万円、「その他、市長が特に認める事業」については約4億円となります。

使い道が定められている分野については、寄付者の意向を尊重した財源としての活用を進めますが、最も多い、「私に活用方法を任せていただいた分野」につきましては、「子育て環境や教育環境の充実」、「地域医療の確保」を中心に、有効に活用させていただきますと考えています。

今後、ふるさと納税制度の趣旨をしっかりと踏まえ、引き続き、多くの皆さんから応援をいただけるよう、魅力あるまちづくりに取り組みんでいきます。

「稚内市高齢者保健福祉計画 第7期稚内市介護保険事業計画」の保険料基準額について

「第7期 稚内市介護保険事業計画」につきまして、2月2日に、稚内市介護保険運営協議会から答申をいただきました。

その後、65歳以上の皆さんに納めていただく、介護保険料の基準額を見直ししたのでご報告します。

基準額は、国における介護事業者などへの報酬単価の引き上げや、65歳以上の保険料の負担割合が増加したことなどから、引き上げざるを得ませんでした。

これにより、向こう3年間の基準額は月額5250円と引き上げとなりましたが、介護給付費準備基金を可能な限り充当し、基準額の上昇を最小限に抑えることができました。

今後、市民の皆さんに、介護保険料の適正な負担をお願いしながら、介護保険事業を進めていきますが、第7期においては特に、高齢者のための必要なサービスの提供に努めていきます。

映画「北の桜守」の先行上映会について

映画「北の桜守」は、昨年6月に本市各所で撮影が行われ、吉永小百合さんをはじめとする、日本を代表する俳優陣が出演したほか、市民エキストラ約500人のご協力があり完成した映画です。

3月の全国公開に先駆け、2月3日には、市民を対象に総合文化センターで『先行上映会』を開催しました。

鑑賞申込みには、映画に対する期待の大きさもあり、市民の皆さんから、2242通もの応募が寄せられました。

当日は、主演の吉永小百合さんによる舞台挨拶が行われたほか、わかかない子どもミュージックサークル、「エンジェルボイス」によ



繁忙期の稚内空港